

2020 年 10 月 1 日

消化器内科の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「免疫学的便潜血検査(FIT)による大腸腫瘍スクリーニング法に対する非ステロイド性抗炎症薬(NSAIDs)内服の影響に関する検討」への協力をお願い

消化器内科では、岐北厚生病院と西美濃厚生病院との多施設共同研究を実施し、過去に下記のような診療を受けた患者さんの試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：2012 年 7 月 1 日～2020 年 3 月 31 日の間に、当科において、大腸内視鏡と免疫学的便潜血検査を受けられた方

研究期間：倫理審査委員会承認日～ 2025 年 6 月 30 日

研究目的・方法：

免疫学的便潜血検査(FIT)は大腸癌による死亡率を低下させる効果的なスクリーニング検査法であり、広く大腸がん検診に用いられています。また、非ステロイド性抗炎症薬(NSAIDs)は消炎鎮痛剤として様々な疾患に投与されていますが、一方で粘膜障害作用を有することも知られています。NSAIDs 服用により微小出血を惹起することで、FIT 精度に影響を及ぼす可能性が考えられます。そこで NSAIDs 内服による FIT 精度への影響を検討することといたしました。免疫学的便潜血検査(FIT)と大腸内視鏡検査をともに行い、かつ内服歴が確認できた患者さんを対象にカルテからデータを抽出し、まとめさせていただきます。

研究に用いる試料・情報の種類：

以下の項目について、診療録より取得する。これらはすべて日常診療で実施された項目である。

検査・評価項目

一般身体所見：血圧、身長、体重、体温、P.S.

血液検査：白血球数、ヘモグロビン、血小板数

生化学検査：総タンパク、アルブミン、AST、ALT、Na、K、Cl、TG、cho、BS、HbA1c

尿検査：蛋白、糖

自他覚症状

及び大腸内視鏡検査結果、免疫学的便潜血検査(FIT)結果、内服歴、既往歴

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究に関する質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会の承認を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・

治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び研究参加施設に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 第一内科

電話番号 平日の午前8：30～午後5：15まで

058-230-7053または8390（光学医療診療部）

氏名：井深貴士

上記以外の夜間・休日

058-230-6000（大学病院代表）

研究責任者

岐阜大学医学部附属病院 第一内科

氏名：井深 貴士